



社会福祉法人 福角会

いつきの里だより

発行：障害者支援施設 いつきの里
共同生活援助事業所 いつきホームズ
松山市福角町甲1829番地
Tel 089-978-1166
Fax 089-978-1411
<http://www.hukuzumikai.com>
E-mail: itsuki@poem.ocn.ne.jp

新年度の挨拶

陽春の候、皆様方におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

平素よりいつきの里・いつきホームズの運営に対し、格別のご理解とご協力を頂き、心から厚く御礼申し上げます。そして、利用者ご家族関係者の皆様には、日頃より多くのご協力またご指導をいただき、感謝申し上げます。

さて、4月新年度がスタートします。令和7年度の重点的取組としましては、①安全で安心して暮らせる生活を支える②健康を支える③表現行動の理解④日中活動支援の充実⑤人権の尊重⑥コミュニケーションとチームワーク⑦内部組織の活性化⑧ご家族との連携⑨感染対策としています。今年度は、利用者さんに向き合う場面の取り組みについて、「具体化」と「見える化」をキーワードとして、日々の積み重ねによって、質向上に努めて参りたいと思います。

新年のご挨拶にも書かせていただきましたが、巳年は新しい可能性が開ける年とのことです。いつきの里・いつきホームズにおきましても、可能性を追求し、より一層成長・発展・飛躍できるように努力して参ります。そして、多くの皆様に「いつきの里、いつきホームズでよかった」と言ってもらえるように、また、利用者の方々の大切な一日一日が幸せな笑顔であられますように、令和7年度も職員一同で取り組んで参りたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

いつきの里・いつきホームズ 管理者 安高 泰志



愛媛マラソン ボランティア

2月9日に愛媛マラソンがありました。私は同僚と一緒に愛媛マラソンに走りたいと思っていましたが、2023年の愛媛マラソンからランネットでエントリーを行い、2025年までの3回とも抽選で落ちました。中々、同僚と一緒に走る機会ができませんでした。そんな時に「ランナーボランティア」という制度を見つけました。ランナーボランティアとは、愛媛マラソンのボランティアを行う代わりに、翌年の愛媛マラソンの出場権がもらえるという制度であり、2025年の愛媛マラソンにも抽選落ちした私と同僚の山本さんはそのランナーボランティアにエントリーしました。1月にはランナーボランティアの説明会があり、説明を聞いた参加者たちは「~の場合にはどのように対処したらいいですか？」等、運営の方へたくさんの質問をしており、ボランティアのやる気がとても高いと思いました。ボランティア当日、赤いジャンパーを着て、バスで予め決まっていた担当場所へ移動しました。ランナーボランティアの内容は道路のランナーと緊急車両が通る境のコーンの設置と回収、進入禁止のコーンの設置と回収、走った距離が分かる0km地点の看板持ちと選手の応援でした。愛媛マラソン開始前になると交通規制が始まりコーンを設置し、10時のスタートとなると私たちの仕事は応援と30分ごとに交代で看板を持つというボランティアでした。そして選手が来ると「頑張ってください！」と声を掛け、選手も「ありがとう」と返事をくれる方もいてこちらも嬉しく思いました。来年は私が愛媛マラソンを走ります。近所やグランドで42km走れと言われるのが難しいですが、愛媛マラソンだと応援してくれる方がたくさんいるし、一緒に走る仲間がいるので心強いです。私は一度愛媛マラソンを経験しているのですが、来年は同僚の山本さんと一緒に愛媛マラソンを走って、ゴールをして、大好きなコーラで乾杯をしたいと思います。(中村)



相守会研修会 懇談会

2月8日、相守会の研修会・懇談会が行われました。研修会では講師として今年度職員に向けての研修で来ていただきました高知県の社会福祉法人昭和会で事務理事をされている山本博之先生をお招きし、能登地震の被災地への派遣登録をして現地に行かれた体験を熱く話されました。テーマを「きぼうのひかり」と題してご講演いただき、混乱した状況の中、目の前の困っている方の助けになるよう、強い信念を持って取り組まれた様子や、仲間を信じ、「被災者の救援、心の支えになる」という目標に向けて全力で取り組む姿勢をお話やたくさんの写真を通して伝えてくださり、参加されたご家族の皆様と我々職員も大変感銘を受けました。私たちの日々の利用者さんとの関わりも、目の前の利用者さん、利用者さんとのその時の出来事に真剣に向き合う、という意味では同じでなければならないと思います。利用者さんの幸せのために、自分の力を最大限発揮できる人でありたいと感じました。研修会後の懇談会では、ご家族の皆様と山本先生を交えて華やかなお弁当を頂きながら食卓を囲んで日頃の利用者さんの様子をお話したり、ご家庭での話を聞かせていただきました。今回たくさんのご家族様に足を運んでいただき、和やかな雰囲気の中、ご家族の皆様のご想いを聞かせていただく貴重な機会をいただきました。これからも利用者の皆さんと共に成長していけるよう、励んでいきたいです(宮内)



編集後記

4月になり、暖かい季節となってきましたが、皆さん体調等、お変わりありませんか？引き続き、感染症には十分お気をつけ下さい。さて、4月は桜のシーズンですね。私は花より団子派なので、今月旬の食べ物をたくさん食べたいと思っています。4月の食べ物に『たけのこ』があります。たけのこはそのまま茹でて食べるのも美味しいですが、やはりたけのこご飯が私の中では1番です。色々な食べ物をたくさん食べて、元気いっぱい今年度も頑張っていきたいと思っています。また、利用者さんとも、美味しい食べ物をたくさん食べ、笑顔溢れる1年にしていきたいと思っています。(井上)

